

保健だより

藤沢市立御所見小学校 保健室
保護者の皆様へ No.22 2021. 2. 3

1月身体計測結果について

身体計測値について、健康手帳に記入してお知らせしていましたが、現在の感染症感染拡大の様子から、学校でそのまま保管をさせていただくという判断をさせていただきます。

子どもたちは、おうちの人に知らせたかたたり、自分で覚えていたかたたり、連絡帳へ書くようにと伝えました。ただ、その時は気にしなくても、後から知りたくなることがあるかもしれません。その際は、お問い合わせください。

日本スポーツ振興センター災害給付金について

緊急事態宣言が解除されたことから、災害給付業務に遅延が生じているとの連絡を受けました。すでに、書類を提出していた方には、「迷惑をおかけして申し訳ありません。これから、書類を提出する場合も、状況によっては遅延となる可能性が予想できます。ご了承ください。

災害給付金申請手続きにつきましては、これまで同様に、お預かりした書類は確実に手続きを進めてまいります。ご不明な点については、保健室までお問い合わせください。

花粉症の方、つらいシーズンが始まります...

花粉症の季節がやってきました。対策は、済んでいるでしょうか。

小学生でも、急に花粉症になることはあります。カゼ症状と似ているため、主治医にご相談ください。

現在、カゼ症状は出席停止となっています。でも、以前からお知らせしている通り、アレルギー性鼻炎や喘息など、できる限り、主治医に登校の可否を電話で相談してお知らせくださいとしています。同様に、お願いします。



感染予防としての新しい生活様式

厚生労働省からだされている「新しい生活様式」を、子どもたちに「新しいルール」として、これまで発信し、指導をしてきました。マスク着用や石けんでの手洗い、窓を開けての換気、ソーシャルディスタンス等、毎日の集団生活では、とても大切な感染予防対策です。

ご家庭でも、朝の検温や体調チェックなど、集団生活を過ごすために、ご協力いただきて、ありがとうございます。

これまで、「新しい生活様式」を実践し、生活する中で、お子さんの様子は保護者の方から見て、どうように感じますか？ 一見、同じように新しいルールとして動いていたとしても、子どもたち一人ひとりの受け止め方は、それぞれかと思えます。

「きちんと、ルールを守って行動してほしいと心配」と思う子もいれば、「ルールを守っていない人がいるかもしれないから心配」と思っている子もいるかもしれません。似ているけれど、違いますよね。

また、「ルールを守っていると安心できる」と感じる子、「ルールの必要性を実感できない」と思っている子、「ルールを守っていない子がいるから安心できない」と思っている子、「とにかく不安」な子... 本当に、たくさんのいろいろな気持ちを抱えているのではないかと思います。ご家庭におかれましては、お子さんの心身の状態を日常の関わりの中で確認していただき、心配な様子に気が付かれた場合には、担任までお知らせいただきたいと思います。

大人になると、気持ちの変化と身体の変化は、それぞれに感じられるのですが、子どもの場合は、一体化しやすい。分けて考えにくいと言われて、います。「体の調子がよくないと、気持ちが沈みかかってくる」と言うのと、とても自然なことなのですが、「体の調子が悪い」という訴えだけが、よくよく話を聞いてみたら、気がかりなことを抱えて、つたために、体に不調がでていたといった感じ。参考にしてみてください。

「健康調査票説明書」(左ページ)に入っている「だいたい」の裏面です(と)もご覧ください。